

授業 科目	CC1B27	2単位	選択	講義	1学年前期	担当 教員	教授 中川 武						
	児童文学												
授業 の 概 要	① 子どもの心の発達や言語の獲得に児童文化財が果たす役割について理解を深める。 ② 子どもの発達状況の理解を基盤に、適切な絵本体験を提供するために必要な配慮を学ぶ。 ③ 様々な絵本等の読み聞かせの実践を通し、保育者として不可欠な表現力の向上を図る。												
到達目標					学習成果Ⅰ			学習成果Ⅱ			学習成果Ⅲ		
					①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 児童文学についての学びを基礎に、児童文化財の特性について理解を深める。					◎	◎		◎		◎		◎	◎
2. 絵本や紙芝居等の実演映像資料や事例を通して、子どもの聞く力や想像力を育むために必要な保育者の役割を学び、読み聞かせ等の効果的な実演方法について実践的に理解する。					◎			◎	○	◎		○	◎
3. 子どもの発達状況や個人差を踏まえた適切な資料提供と配慮点について学び、省察する。					◎	○		◎		◎		○	◎
4. 本講座に関する学びを的確にまとめ、表現し、他の保育者との情報の共有化を容易にし、同僚性の向上に繋がる力を身につける。						◎	○	◎	○	◎		◎	◎
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はivページ参照													
	主 題	準備学習			本時の学習内容と到達目標						復 習		
1	オリエンテーション	シラバスに目を通しておく。			授業の進め方および評価方法について理解する 児童文学とはなにか						ノート、教科書、参考図書等の 確認		
2	児童文学とはなにか (1)	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。			英米の児童文学の歴史を概観する。 英米の代表的な児童文学作品を通して、時代による子ども観の変遷について理解する。						英米の児童文学の変遷について理解を深める。		
3	児童文学とはなにか (2)	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。			日本の児童文学の歴史を概観する。 日本の代表的な児童文学作品を通して、時代による子ども観の変遷について理解する。						日本の児童文学の変遷について司会を深める。 子どもの発達段階とメディア選択の意義について考察する。		
4	子どもの本とジャンル (1) —ファンタジーとリアリズムの特徴—	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。			子どもの本におけるジャンルを理解する (1) 作品を通して、ファンタジーとリアリズムの特徴を理解する。						ファンタジーとリアリズムに分類されたそれぞれの作品について理解を深める。		
5	子どもの本とジャンル (2) —冒険物語、歴史物語、ノンフィクションの特徴—	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。			子どもの本におけるジャンルを理解する (2) 作品を通して、冒険物語、歴史小説、ノンフィクションの特徴を理解する。						冒険小説、歴史物語、ノンフィクションに分類されたそれぞれの作品について理解を深める。		
6	絵本と幼年文学 —教育要領の理解—	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。			絵本と幼年文学の特徴について理解する。 子どもの発達を概観し、読み聞かせ、読み演じの意義について理解する。						読み聞かせ・読み演じと、 子どもの発達との関わりについて考えを深める。		
7	読み聞かせが育むものとは —子どもの発達と絵本体験としての読み聞かせ—	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。			子どもの発達と、読み聞かせ（読み演じ）の楽しさを知る大切さについて考察する。						図書館で絵本を選び、読書メモを作成する。		

8	子どもに適した本を選ぶ —様々な絵本の特徴と、選書のめやす—	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。	子どもに適した本の選択方法を考える。 読み聞かせの際の心構えについて理解する。 ・さまざまな絵本とその特徴 ・絵本の選書のめやす	図書館で絵本を選び、読書メモを作成する。
9	絵本の読み聞かせ (1)	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。	実践方法と留意点を理解する。 ・読み聞かせの方法・工夫を理解する。	図書館で絵本を選び、読書メモを作成する。
10	絵本の読み聞かせ (2) —子どもの発達に寄り添う読み聞かせの理解と実践—	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。	子どもの発達や場面に応じた絵本の読み聞かせについて理解する。 ・子どもの反応に寄り添う読み聞かせのために必要な留意点について、具体的に理解する。	図書館で絵本を選び、読書メモを作成する。
11	紙芝居の読み演じ (1)	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。	実践方法と留意点を理解する。 ・読み演じの方法と工夫及び三面舞台の効果を知る。 ・読み聞かせと読み演じの違いを理解する。	図書館で絵本を選び、読書メモを作成する。
12	紙芝居の読み演じ (2) —読み聞かせと読み演じが育むもの—	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。	子どもの発達や場面に応じた紙芝居の読み演じについて理解する。 ・効果的な演じ方についてまとめる。	図書館で絵本を選び、読書メモを作成する。
13	バリアフリー絵本 —多様な子どもへの対応—	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。	バリアフリー絵本を元に、多様な子どもたちが児童文化財を享受するための配慮について理解する。	図書館で絵本を選び、読書メモを作成する。
14	子どもたちと本を結びつける他の方法 —様々な児童文化財の特徴と実践上の留意事項—	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。	様々な児童文化財の特徴と実践上の留意事項について理解する。	最終課題の作成案をまとめる。
15	最終課題作成	授業プリントを熟読、完成させておき、答え合わせに備える。	児童文学の講座を通して学んだことをまとめ、最終課題を作成・提出する。	授業の到達目標について自らの到達度を確認し、今後の課題を整理する。
成績評価	受講態度 (30%) 提出物・レポート (40%) 期末試験 (30%) 合計 100%			
教員からのコメント	児童文学の基本的な知識を身に付けながら、実習に備えて多くの絵本や紙芝居に触れられるような課題を設定します。図書館での課題作成も重要な評価要件となります、誠実な姿勢で受講して下さい。			
教科書	書名 児童文学の教科書 著者 川端 有子 発行所 玉川大学出版部	推薦図書	書名 『保育者になるための国語表現』／田上貞一郎／萌文書林 書名 『紙芝居の演じ方Q&A』／まついのりこ／童心社 書名 『幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領』／チャイルド社	